

でんけん通信

「でんけん」とは伝統的建造物群保存地区の略称「伝建」に由来します

特集

**私は楽しいから農業をする。そして
一緒に楽しむ人の輪を広げたい。**



発行者
佐々並支所 所属
地域おこし協力隊
オカモト カオル

おかげさまで、米づくりは順調です

春に田植えした稲は、順調に青々と成長し、もう穂が出かけています。毎日の水の管理も欠かさず継続中です。

植物の生体のことや必要な栄養素のことなど、初めて本格的な栽培について学び、同時に農業の厳しさも知りました。病気や虫・動物への対策のこと、採算性のこと、中山間地という環境であること。

いただくちょっと珍しい野菜に驚いたり、（品種という意味だけでなく、サイズがスーパーで見たことないほど大きいなど）ここでの生活は楽しいことばかりです。

私はこの地域の普通の生活そのものに魅力を感じますし、楽しく暮らすことこそが、人の輪が広がるきっかけになると思います。



**楽しいことをするから興味を持つ人が
集まり、輪が広がる**

自分で育てた作物は、不格好でもひときわ美味しく感じますし、近所の人から

楽しく暮らすだけで輪が広がるサイクルに足りないこと

ただ、そのような楽しい生活をやってみたいと願えば誰もが実現するかといえば、むずかしいとも思います。

農地の賃貸借・売買は不動産屋で簡単に契約できるわけではないですし、良い農地を手に入れるところでつまずきます。

他にも課題はいろいろありますが、ひとつひとつに取り組みながら、残り約1年半の任期の中で、好循環を作るとというのが当面の目標です。

生徒のニーズをつかんだ オリジナル教材を作るための試行錯誤

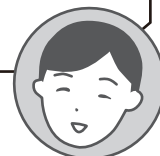
オカモトが講師を務める明木公民館パソコン教室では、現在、生徒のみなさんに、オリジナル教材を使った学習に取り組んでいただいています。作っては実際の生徒さんの反応を見て、「いまいちだったみたい」、「今回は好感触？」などと試行錯誤して教材を作っています。



最近では、新たに問題形式の教材を作っていて、以前の教科書のように読むだけのスタイルと違って、生徒さんが自分の頭で考えて、実際に手を動かして回答を作るので、記憶に残りやすい効果があります。もっと学習が楽しくなるように、普段の生活が便利になったと思ってもらえるように工夫していきたいです。

明木公民館パソコン教室

毎月第1水曜日と第3水曜日の9:30～11:30、明木公民館で行われるパソコン教室の講師を担当しています。パソコンを使った表計算や文書作成、スマホで動画サイトを見る方法など自由に質問をして、自身の課題を解決しながら学ぶスタイルが基本です。



でんけん通信バックナンバー公開中

パソコン・スマホからホームページ版でんけん通信にアクセスしてバックナンバーを見ることができます。その他、地域情報も発信しています。



でんけん通信バックナンバー
<https://blog.halowa.net/denken/backnumber>



Twitter アカウント
[@denken_sasanami](https://twitter.com/denken_sasanami)

任期のこり 1年7か月